



選手らの訴えを聞く白井（正面・左から3人目）、古谷（同4人目）の両氏ら＝12日、横浜市

浜 障害者の移動支援改善を

横 電動車いすサッカーチーム市に訴え

横浜市の電動車いす

サッカーチーム「横浜

クッカーズ」(平野

誠樹代表・監督)は12

日、港北区にある障害

者スポーツ文化センタ

ーで、障害者の移動支

援事業の実態について

市に訴え、施策の改善

と支援強化を求めまし

た。

選手や保護者ら約30

人が参加。市障害福祉

課の上條浩課長が応対

し、日本共産党の古谷

靖彦、白井正子両市議

が同席しました。

市は昨年、障害者の

移動支援(ガイドヘル

プ)事業を変更し、移

動支援の基準時間を月

48時間から30時間に削

減しました。

選手は「いきなり18

時間も削られ、厳しい

「障害を持つ人が未

しを求めました。

新設された通学通所

が「普通校は対象とな

っておらず、養護学校

と特別支援学校だけに

しか使えないのはおか

しい」と指摘しまし

た。

障害者の外出支援施

策のタクシー券につい

ては、別の保護者が

「障害を持つ人が未

成年の場合、保護者が

一緒なので自宅の車を

使うことが多い。ガソ

リン券との選択にして

ほしい」と求めました。

上條課長は「お話は

参考にさせていただきます。

古谷市議は「みなさ

んの声を直接市に届け

ることで、少しでも改

善がはかられるよう、

これからも市に対して

働きかけをしていきたく

たい」と答えました。

古谷市議は「みなさ

んの声を直接市に届け

ることで、少しでも改

善がはかられるよう、

これからも市に対して

働きかけをしていきたく

たい」と答えました。

古谷市議は「みなさ

んの声を直接市に届け

ることで、少しでも改

善がはかられるよう、

これからも市に対して

働きかけをしていきたく

たい」と答えました。

古谷市議は「みなさ

んの声を直接市に届け

ることで、少しでも改

善がはかられるよう、

これからも市に対して

働きかけをしていきたく

たい」と答えました。

古谷市議は「みなさ

んの声を直接市に届け

ることで、少しでも改

善がはかられるよう、

これからも市に対して